

809号

〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2
日港福会館5階
Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622
メール rouren@kensu.jp
ホームページ http://www.kensu.jp/
全国検数労働組合連合
書記局



全国 検数労連

6月25日(水) 第4回 検数労連25夏季一時金交渉(有額回答指定日) 10:00~11:30

両協会昨夏比プラス回答提示も組合要求・生活補填としての観点から見ると厳しい回答であり、修正を求める。

2025年度 夏季一時金有額回答(全日検)

1. 支給額

(1) 職員

算式(本給+役付)×乗率+一律+α

職員平均(243,613円)×1.7+56,747円+α

全国一人平均470,889円+α

① 一律=1年以上5年未満	全国一律	45,000円
10年未満	全国一律	50,000円
15年未満	全国一律	55,000円
20年未満	全国一律	60,000円
25年未満	全国一律	65,000円
25年以上	全国一律	75,000円

② α = 調整加算

(2) 勤続1年未満の職員	本給×2.0ヵ月
(3) 見習職員	全国一律 80,000円
(4) 準職員	半年未満 全国一律 35,000円
1年未満	全国一律 65,000円
5年未満	全国一律 85,000円
10年未満	全国一律 115,000円
10年以上	全国一律 125,000円
(5) 契約雇員	全国一律 150,000円

2. 支給日 2025年7月10日(木)

ただし、5銀行営業日前までの妥結意思表明を条件とする。

3. その他

- (1) 支給日当日の在籍者に対し、2025年6月1日現在の身分給与により計算し支給する。
- (2) 支給計算期間について
2024年11月1日~2025年4月30日
- (3) その他の取扱いは、従来どおりとする。

以上

2025年度夏季賞与に関する回答書(日検協会)

2025年度夏季賞与に関し、次のとおり支給する。

1. 支給額

(1) 職員、雇員

(本給+家族手当)×乗率+一律+α

≪220,405円+10,226円≫×2.00ヶ月+60,000円+α

230,631円×2.00ヵ月=461,262円

全国平均521,262円+α

(2) 試用期間中の職員

{(本給+家族手当)×乗率+一律60,000円+α}

×0.8×在籍日数/180日

2. 支給日 2025年7月10日

3. 支給対象者 2025年7月10日現在、在籍の職員、雇員

4. 計算期間 2024年12月1日より2025年5月31日までとする。

5. その他の取扱いは、従来通りとする。

以上

第4回25夏季一時金交渉(有額回答指定日)

6月25日(水) 第4回検数労連25夏季一時金交渉を行い、組合は両協会に対し有額回答の提示を求め交渉を行いました。

《全日検》

有額回答の提示にあたり、24年度は世界情勢が見えない中で価格転嫁の取り組みを行い、一定の剰余を残す結果となった。25年度についても予算どおり推移しているものの、米国の関税政策などもあり先行きが見えない中ではあるが、今夏季一時金は諸物価高騰などから従業員の生活負担を減らすために構築した回答であることを理解願う。

《日検協会》

これまでの交渉のなかでも説明してきたが、今賞与の判断材料となる24年度下期収益は自動車関係では計画比増となったものの中国経済の低迷によってコンテナや倉庫関係、農産物の取扱いが減少した影響によって、複数の支部で計画比未達、事業利益ではほとんどの支部で計画比を下回った。また、直近4・5月の事業収益は概ね計画通りに推移しているが、米国の関税措置や中国経済の低迷など、不安要素を抱えている状況にある。

このような経営環境ではあるが、未だ続く諸物価高騰による従業員の生活負担を少しでも緩和

し、モチベーションの向上に繋がるよう最大限努力した回答を提示する。よって、今夏季賞与の最終回答であることを理解願う。

《組合主張》

両協会から有額回答が提示された後、組合は続いて行われた対角線交渉のなかでアルファ部分の回答を受け、休憩を挟みながら両協会の有額回答を分析し、次の通り主張を行い次回交渉での修正回答を求めました。

《両協会に対して》

金額的には、昨夏比プラス回答となっており一定評価できる。本回答は物価高騰による生活費増加分を補填するには厳しい回答である。労働力の価値を生み出す従業員の思いや声が反映されていない回答である。

本交渉でアルファ部分の回答が示されず、見直しを強く求める。要求との関係では不満であり『乗率部分』の上積み修正を求める。

《全日検に対して》

家族手当、地域年齢手当については、回答算式に入っておらず不満である。

準職員、契約雇員の全国一律回答に不満であり、更なる増額を求める。

《日検協会に対して》

乗率部分が昨夏比マイナスとなっており不満である。都市加算が回答算式に入っておらず不満である。

以上

次回交渉 6月27日(金) 13:30~

第5回検数労連25夏季一時金交渉
両協会に対し、乗率部分での上積み修正回答を求め、交渉を行っていきます。